

日本視覚学会2016年冬季大会プログラム

期 日：2016年1月20日（水）～1月22日（金）

場 所：工学院大学・アーバンテックホール（新宿キャンパス，高層棟3階）

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2（新宿駅西口より徒歩5分）

（アクセス <http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html>）

主 催：日本視覚学会

- 一般講演（口頭発表）は発表時間10分，質疑5分の計15分です。
- 一般講演では，PC用プロジェクタを使用できます。それ以外の機器をご希望の方は早めに実行委員会にご連絡下さい。講演者は発表セッションの前に，使用機材のご確認をお願いいたします。
- ポスター発表用のパネルの大きさは，幅180 cm高さ90 cmです。取り付け用のピンは会場に用意されます。
- ポスター発表の在席責任時間は，20日は奇数番号が午前11時45分から午後12時45分，偶数番号が午後2時00分から午後3時00分です。21日および22日は奇数番号が午前9時00分から午前10時00分，偶数番号が午前10時00分から午前11時00分です。
- 学生会員の発表（口頭発表・ポスター発表・合同セッション）を対象とした「ベストプレゼンテーション賞」の選考を行います。
- 使用言語は，日本語または英語とします。

	1/20 (水)	1/21 (木)	1/22 (金)
8:45		ポスター掲示	ポスター掲示
9:00	ポスター掲示	セッション6 (ポスター)	セッション7 (生理人類学会 照明研究部会との 合同セッション)
9:15			セッション11 (ポスター)
9:30	開会		
9:45	セッション1 (一般講演)		
10:45	セッション2 (一般講演)		
11:00		休憩	セッション12 (一般講演)
11:15		セッション8 (特別講演) Mark Rea	
11:45	セッション3 (ポスター)		セッション13 (一般講演)
12:00			
12:30			
12:55			総会・閉会
13:00		セッション9 (特別講演) 太田英伸	
13:15			ポスター撤去
13:30			
14:00	セッション3 (ポスター)	休憩	
14:15		セッション10 (シンポジウム) 「光環境の人への影響」	
14:30		樋口重和 小崎智照 野口公喜 石田泰一郎	
15:00	セッション4 (一般講演)		
15:30			
16:00	セッション5 (一般講演)		
16:30			
17:00	ポスター撤去	ポスター撤去	
17:15	幹事会	世話人会	

1日目(2016年1月20日水曜日)

- 9:30- 開会 実行委員長：辻村誠一(鹿児島大学大学院理工学研究科)
- 9:45-10:45 セッション1(一般講演) 座長：水科晴樹(徳島大学)
- 1o01 超短焦点・DLP プロジェクタの画質定量化および優位性検証
能勢将樹^{1,2}, 馬 菁野², 長谷川史裕², 内川恵二¹
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹,
株式会社リコー リコーICT研究所システム研究センター
イメージ&インテリジェンス開発室²)
- 1o02 Lighting for Alzheimer's Care: From Research Results to Practice
Mariana G. Figueiro, Mark S. Rea
(Lighting Research Center, Rensselaer Polytechnic Institute)
- 1o03 The impact of self-luminous displays on melatonin and sleep
Mariana G. Figueiro, Mark S. Rea
(Lighting Research Center, Rensselaer Polytechnic Institute)
- 1o04 復帰の抑制による知覚時間の短縮
大杉尚之¹, 武田裕司², 村上郁也¹(東京大学大学院人文社会系研究科¹,
産業技術総合研究所自動車ヒューマンファクター研究センター²)
- 10:45-11:45 セッション2(一般講演) 座長：天野 薫(情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター)
- 1o05 共感覚色は色空間で偏在する
濱田大佐, 山本洋紀, 齋木 潤(京都大学大学院人間・環境学研究科)
- 1o06 眼球運動に基づく視覚的意識の推定
天野 薫¹, Bardin Jean-Baptiste²
(情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター¹,
Swiss Federal Institute of Technology in Lausanne²)
- 1o07 視線移動による再認記憶バイアス
三好清文^{1,2}, 蘆田 宏¹(京都大学大学院文学研究科¹, 日本学術振興会²)
- 1o08 Effects of Detailed illustrations on Eye Movements and Metacognitive Accuracy
Lin Yu Ying, 三好清文, 蘆田 宏(京都大学大学院文学研究科)
- 11:45-15:00 セッション3(ポスターセッション)
- 1p01 自動車運転観察時の距離知覚と停止行動について
相田紗織¹, 米村朋子^{1,2}, 佐藤稔久¹, 赤松幹之¹
(産業技術総合研究所自動車ヒューマンファクター研究センター¹,
明海大学総合教育センター²)
- 1p02 色覚異常者の弁別閾と色カテゴリ境界の関係性
加藤輝実, 矢口博久, 溝上陽子(千葉大学大学院融合科学研究科)

- 1p03 人物画像の好ましい肌質感 ～素肌と化粧肌の比較～
長瀬太郎, 矢口博久, 溝上陽子 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 1p04 多重色チャンネルのパタン・運動選択性
近藤大佑¹, 本吉 勇² (東京大学教養学部¹, 東京大学大学院総合文化研究科²)
- 1p05 視覚カテゴリー化タスクにおけるカテゴリー情報の動的コーディング
阿部祐貴, 樫森与志喜 (電気通信大学大学院情報理工学研究科)
- 1p06 一次視覚野のトップダウン効果における脳内リズムの機能的役割
小野寺洸哉, 樫森与志喜 (電気通信大学大学院情報理工学研究科)
- 1p07 Creating a chromatic eye model that includes a GRIN lens
Coughlan Mark^{1,2}, Mihashi Toshifumi¹, Goncharov Alexander²
(東京工業大学物理情報システム¹,
Applied Optics Group, National University of Ireland, Galway²)
- 1p08 定常性視覚誘発電位を利用した色弁別能力の推定と個人差解析
廣瀬秀顕¹, 中内茂樹²
(株式会社アイシン・コスモス研究所¹, 豊橋技術科学大学²)
- 1p09 色恒常性における光沢ハイライトの効果—実験タスクの影響—
町田陽介¹, 川島祐貴², 山内泰樹², 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 1p10 画像からの光沢検出: 多重スケールON中心型受容野の応答値ボリュームデータ
永田雅人, 岡嶋克典 (横浜国立大学大学院環境情報研究院)
- 1p11 L/M錐体数比と錐体コントラスト空間内の輝度・色度検出閾値へのL, Mノイズ効果との関係
鹿原瞭太郎¹, 山内泰樹², 川島祐貴², 内川恵二³, 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²,
東京工業大学大学院総合理工学研究科³)
- 1p12 両眼色知覚における統合メカニズム
光永尚詩, 溝上陽子, 矢口博久 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 1p13 光線空間による3次元画像に対する輻輳・調節測定的基本的要件
矢野澄男, 片寄裕太, 今井拡道 (島根大学大学院総合理工学研究科)
- 1p14 L/M錐体数比と錐体コントラスト空間内の輝度・色度検出閾値の傾きとの関係
佐藤牧人¹, 内川恵二¹, 永井岳大², 山内泰樹²
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 1p15 異なる色域間での一貫した色再現のための色の近さ評価法の検討
飯田祐介, 川島祐貴, 永井岳大, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科)
- 1p16 二色覚者の視点に立った目立つ配色手法の提案
大井手晴香¹, 桂 重仁², 須長正治²
(九州大学芸術工学部¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 1p17 高精度な視線予測を実現する頭部—眼球の協調運動の定式化
羽鳥康裕, 方 昱, 松宮一道, 栗木一郎, 塩入 諭 (東北大学電気通信研究所)
- 1p18 色・運動統合表象の生成過程—処理時間の観点から—
河地庸介 (東北福祉大学感性福祉研究所)

1p19 条件等色成立時の色度のずれに関する検討
亀井 翼¹, 畠山邦広², 川島祐貴², 永井岳大², 山内泰樹²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)

15:00-16:00 セッション4 (一般講演)

座長：蘆田 宏 (京都大学文学研究科)

- 1o09 視覚表面への嗜好と忌避を決定づける画像統計量
森 詩織, 本吉 勇 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 1o10 質感に順応して変化する奥行き知覚
親川武仕, 酒井 宏 (筑波大学システム情報系)
- 1o11 自然画像観察時における注視順序の物体カテゴリ依存性
赤松和昌¹, 宮脇陽一² (電気通信大学情報理工学研究科¹,
電気通信大学先端領域教育研究センター²)
- 1o12 人由来のドットの動きが無関連課題の反応時間に与える影響
山村開士, 蘆田 宏 (京都大学文学部人文学科)

16:00-17:00 セッション5 (一般講演)

座長：村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)

- 1o13 課題無関連の明滅刺激が知覚時間を歪める
岡島未来, 四本裕子 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 1o14 時間長順応による知覚時間の歪みは幅広い時間長で生じる
島 周平¹, 村井祐基^{2,3}, 橋本侑樹², 四本裕子²
(東京大学教養学部¹, 東京大学大学院総合文化研究科², 日本学術振興会³)
- 1o15 嗅覚情報はオブジェクトの色と言語ラベルの知覚に影響を与えるか
光村麻衣子, 蘆田 宏 (京都大学大学院文学研究科)
- 1o16 聴覚刺激が視覚大きさ判断に及ぼす影響とその時間的変容
山崎大暉, 蘆田 宏 (京都大学大学院文学研究科)

2日目 (2016年1月21日木曜日)

9:00-11:00 セッション6 (ポスターセッション)

- 2p01 視運動性眼振を用いた視覚的注意位置の推定
金成 慧¹, 金子寛彦¹, 阪本清美²
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, パナソニック株式会社²)
- 2p02 かすみ彩度知覚に与える影響—自然画像と単色刺激の比較—
高橋有希, 溝上陽子, 矢口博久 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 2p03 物体領域知覚の皮質メカニズムの究明—図地と図方向知覚の優位性と眼球運動—
卜部みか, 酒井 宏 (筑波大学システム情報系)

- 2p04 重力方向の影響とサッカーボールのデュレーションの変化に基づく眼球重心位置の推定
何 水蘭, 坂田勝亮 (女子美術大学大学院美術研究科)
- 2p05 輝度コントラストと文字サイズが読書に与える影響
大西まどか¹, 乙訓輝実¹, 高橋あおい¹, 杉山美智子¹, 開本真子¹,
川村禎恵², 鈴木淳生², 大島祐太², 小田浩一¹
(東京女子大学¹, 共同印刷株式会社²)
- 2p06 コントラストによる注視のされやすさが選好に与える影響
櫻澤 昂¹, 寺本 渉², 鈴木幸司¹, 渡部 修¹
(室蘭工業大学大学院工学研究科¹, 熊本大学文学部²)
- 2p07 誘発感情が有効視野の広がりを与える影響
中原 航, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科)
- 2p08 音声刺激のかわいさが視覚課題に与える影響
藤代 司, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科)
- 2p09 Web 版認知的加齢特性検査の開発に関する調査
松原和也¹, 村越琢磨², 杉山 洋³, 熊田孝恒^{4,5}, 和田有史¹
(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所¹,
千葉大学文学部², アサヒグループホールディングス株式会社³,
京都大学大学院情報学研究科⁴, 理化学研究所理研BSIトヨタ連携センター⁵)
- 2p10 自己身体の視覚的フィードバックによる自己受容感覚のドリフトの検討
川村卓也¹, 繁樹博昭² (高知工科大学大学院工学研究科¹, 高知工科大学情報学群²)
- 2p11 視覚的注意に随伴する色残光の有無
由良浩己, 内川恵二 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 2p12 新たな自己加速運動手がかりの学習がベクシオンに影響する可能性の検討
森平 良, 金子寛彦 (東京工業大学総合理工学研究科)
- 2p13 視覚探索における三色覚と強度異常三色覚のS錐体刺激値差検出の比較
光安祥代¹, 桂 重仁², 須長正治²
(九州大学芸術工学部¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 2p14 異なる座標系での位置変化が視覚課題と運動制御課題遂行中の境界位置判断に及ぼす効果
村越琢磨, 木村英司, 一川 誠 (千葉大学文学部)
- 2p15 静止刺激および運動刺激に対する視覚的注意の空間的広がり測定
石井 慶¹, 松宮一道^{1,2}, 栗木一郎^{1,2}, 塩入 論^{1,2}
(東北大学大学院情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)
- 2p16 ひし形の歪み錯視の時間特性に関する検討
林 大輔^{1,2}, 寺尾将彦³, 山上精次⁴, 大杉尚之^{1,2}, 村上郁也¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹, 日本学術振興会²,
山口大学時間学研究所³, 専修大学人間科学部⁴)
- 2p17 光ポンピング原子磁気センサによる視覚誘発応答計測時のノイズ低減: 多チャンネル脳波計の併用
山本哲也, 夏川浩明, 小林哲生 (京都大学大学院工学研究科)

セッション7 (生理人類学会照明研究部会/視覚学会若手の会合同セッション)

座長：須長正治 (九州大学大学院芸術工学研究院)

瞳孔対光反射の分光感度へのメラノプシンを含む網膜神経節細胞(ipRGC)の寄与

高橋良香 (京都大学生存圏研究所)

視覚障害のない概日リズム睡眠障害(非同調型)患者にみられる生物時計異常

北村真吾, 肥田昌子, 三島和夫

(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部)

乳児における前-恒常性視覚(pre-constancy vision)の検討

楊 嘉樂¹, 金沢 創², 山口真美³, 本吉 勇⁴

(中央大学人文科学研究科¹, 日本女子大学人間社会学部²,

中央大学文学部³, 東京大学総合文化研究科⁴)

色光に対する非視覚的作用と心理的作用の関係

李 相逸¹, 落合将太郎², 樋口重和¹

(九州大学大学院芸術工学研究院¹, 九州大学大学院統合新領域学府²)

透過率の空間的な不均質さを手がかりとして生じる透明面の質感知覚

澤山正貴, 吹上大樹, 西田眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

コントラストとぼけの知覚における輝度極性の意義

佐藤弘美^{1,2}, 本吉 勇³, 佐藤隆夫¹

(東京大学大学院人文社会系研究科¹, 日本学術振興会²,

東京大学大学院総合文化研究科³)

11:15-12:15 セッション8 (特別講演)

座長：石田泰一郎 (京都大学大学院工学研究科)

Circadian light: Translating research from the lab and the field to lighting practice

Mark S. Rea (Lighting Research Center, USA)

13:15-14:15 セッション9 (特別講演)

座長：辻村誠一 (鹿児島大学大学院理工学研究科)

視覚環境から考えた赤ちゃんにやさしいケア

太田英伸 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部)

14:30-17:00 セッション10 (シンポジウム「光環境の人への影響」)

座長：辻村誠一 (鹿児島大学大学院理工学研究科)

子どもの概日システムの光感受性

樋口重和 (九州大学大学院芸術工学研究院,

九州大学応用生理人類学研究センター)

生活環境の光と色：照明空間の視覚的印象を導く要因を探る

石田泰一郎 (京都大学大学院工学研究科)

起床前漸増光照射による目覚め改善と子供への応用

野口公喜 (パナソニック株式会社エコソリューションズ社)

日中と夜間の光による生体リズム系への作用
小崎智照（九州大学大学院芸術工学研究院，九州大学応用生理人類学研究センター）

3日目（2016年1月22日金曜日）

- 9:00-11:00 セッション11（ポスターセッション）
- 3p01 自分の手と同期する手指像への視覚探索
山岡真悟， 葭田貴子（東京工業大学大学院理工学研究科）
- 3p02 子どもを対象とした光の非視覚作用に関する研究
松森孝平¹， 許 慧敏¹， 津山卓也¹， 西村佳奈²， 李 相逸³， 樋口重和³
（九州大学大学院統合新領域学府¹， 九州大学芸術工学部²，
九州大学大学院芸術工学研究院³）
- 3p03 対称性の知覚と皮質対応—対称軸への順応
坂田結衣， 酒井 宏（筑波大学情報学群）
- 3p04 質感知覚の照明依存性～照明光の計算論的表現～
森 唯人， 酒井 宏（筑波大学システム情報系）
- 3p05 輻輳角変動を用いた奥行運動物体に対する注意位置推
山田勇人¹， 金成 慧¹， 金子寛彦¹， 坂本清美²
（東京工業大学大学院総合理工学研究科¹， panasonic株式会社²）
- 3p06 視覚皮質における質感表現の探索—BRDF morphing刺激を用いた順応実験—
工藤功基， 酒井 宏（筑波大学システム情報系）
- 3p07 表情認識における全体的処理に関する実験的検討
赤塚 瞳， 竹内龍人（日本女子大学大学院人間社会研究科）
- 3p08 透明感と光沢感の弁別に対する知覚学習効果
清川宏暁¹， 川島祐貴²， 山内泰樹²， 永井岳大²
（山形大学工学部¹， 山形大学大学院理工学研究科²）
- 3p09 アニメーション画像における肌色の許容範囲
韓 惠軫， 内川惠二（東京工業大学大学院総合理工学研究科）
- 3p10 離散運動錯視の神経相関：脳波計測による検討
中山遼平^{1,2}， 本吉 勇³， 佐藤隆夫¹（東京大学大学院人文社会系研究科¹，
日本学術振興会²， 東京大学大学院総合文化研究科³）
- 3p11 立体視閾値の個人差要因の検討
百瀬淳美， 金子寛彦（東京工業大学大学院総合理工学研究科）
- 3p12 身体感覚が注意状態に及ぼす影響の検討
西川遼太¹， 松宮一道^{1,2}， 栗木一郎^{1,2}， 塩入 論^{1,2}
（東北大学大学院情報科学研究科¹， 東北大学電気通信研究所²）
- 3p13 触覚随伴性視覚運動知覚
寺岡 諒¹， 鈴木幸司¹， 寺本 渉²
（室蘭工業大学大学院工学研究科¹， 熊本大学文学部²）
- 3p14 低コントラスト刺激への順応による知覚コントラストの拡大
中里未希¹， 川島祐貴²， 山内泰樹²， 永井岳大²
（山形大学工学部¹， 山形大学大学院理工学研究科²）

- 3p15 漢字文字列におけるメンタルローテーションの全体性
福永竜太¹, 伊藤裕之², 須長正治²
(九州大学大学院芸術工学府¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 3p16 長時間両眼に異なる色刺激を呈示した際の順応効果に対する残効の眼間転移の関与
渡邊智章, 川島祐貴, 永井岳大, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科)
- 3p17 視覚と触覚の統合情報に対する n-back 課題
Kwon Seongmin, 葭田貴子 (東京工業大学大学院理工学研究科)
- 11:00-12:00 セッション 12 (一般講演)
座長: 北岡明佳 (立命館大学文学部)
- 3o01 多原色光源表示装置を用いた色依存のフレーザー・ウィルコックス錯視の検証
松元明子¹, 北岡明佳², 辻村誠一¹
(鹿児島大学大学院理工学研究科¹, 立命館大学文学部²)
- 3o02 瞬間呈示での傾き同時対比と誘導刺激方位の関係
金子沙永^{1,2,3}, Stuart Anstis³, 栗木一郎²
(日本学術振興会特別研究員¹, 東北大学電気通信研究所²,
University of California, San Diego Department of Psychology³)
- 3o03 2次刺激によるフットステップ錯視
北岡明佳¹, Stuart Anstis² (立命館大学文学部¹,
University of California, San Diego, Department of Psychology²)
- 3o04 顔の観察角度や動きが年齢印象に及ぼす影響
黒住元紀¹, 水越興治¹, 本郷麻耶¹, 藪崎次郎¹, 蒲池みゆき²
(ポーラ化成工業株式会社¹, 工学院大学情報学部²)
- 12:00-13:00 セッション 13 (一般講演)
座長: 櫻井研三 (東北学院大学教養学部)
- 3o05 運動視差から一義的奥行を生み出す網膜外信号に関する追跡眼球運動説の検証
櫻井研三¹, 古川詩穂里¹, Ono Hiroshi²
(東北学院大学教養学部¹, Department of Psychology, York University²)
- 3o06 渡部の非線形モデル推定法を用いた運動視処理における時間・空間周波数統合メカニズムの解析
林 隆介¹, 横山裕樹², 渡部 修³, 西田真也⁴
(産業技術総合研究所システム脳科学研究グループ¹, 大阪大学大学院工学研究科²,
室蘭工業大学大学院工学研究科³, NTTコミュニケーション科学基礎研究所⁴)
- 3o07 静止対象への光投影によって与えられる運動印象の予測モデルの提案
吹上大樹, 河邊隆寛, 西田真也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 3o08 生物運動知覚に必要な視覚情報は何か? 一跳躍に注目して
河邊隆寛, 西田真也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 13:00-13:30 総会・ベストプレゼンテーション賞表彰式・閉会